



鹿児島ユナイテッドFC

鹿児島ユナイテッドFC フューチャーズ 1/2



Story

フューチャーズの総監督である西真一さんが縁あって県内の知的障がい者サッカーに携わるようになったのは10年ほど前のこと。2018年の「INASサッカー世界選手権2018」では知的障がい者サッカー日本代表監督を任せられ、2022年の世界選手権に向けての代表監督を継続しています。鹿児島は同代表コーチとして泉谷光紀さん、また日本代表選手も輩出していますが、もっと障がい者スポーツを普及させたいという願いが、鹿児島ユナイテッドFCの理念と合致。知的障がい者チーム「フューチャーズ」が2019年から発足しました。泉谷さんが監督を務め、他にも養護学校の教員や社会福祉法人の職員の方々が、指導にあたっています。今まで学校でのクラブ活動と、社会人になってからはなにかの大会に向けての選抜チームが組まれることだけが、選手たちにとってプレーする場でした。それが、フューチャーズ誕生によって毎週金曜日の夜にトレーニング、週末は公式戦やトレーニングマッチを行える環境になりました。西総監督や泉谷監督のもと、選手たちはピッチに立つとゴールを目指して果敢なドリブル突破をしかけて、相手ボールに対しても一生懸命に守り、奪い返そうと走り、「とにかく勝ちたい」気持ちを魅せてくれます。2019年は同じJリーグの横浜F・マリノスの知的障がい者チーム「フトゥーロ」とお互いのホームゲーム前に交流試合を行うなど県外を舞台にした活動ができましたが、2020年は新型コロナの影響で県外での大会や遠征を行うことはできない事態に。それでも選手たちはそれぞれ前向きにサッカーに向き合い、19年から参加している健常者のリーグ戦である鹿児島県社会人リーグを通じて強化を図り、2020年は悲願の初勝利を挙げることもできました。ひと口に知的障がい者と言っても、負けん気の強い選手、おとなしい選手など個性豊かで、相手に合わせたアプローチが求められるのは、ほかのチームと変わりません。選手としてはもちろん、サッカーを通して1人の自律した社会人としても成長して欲しいというコーチ陣の願いを受けて、選手たちは日々サッカーに向き合っています。イベントが行われる際には選手たちも運営に参加して、子どもたちといっしょにボールを蹴ったりして1人の社会人としても

成長しています。その成長も、成果です。数年で物事が大幅に進化するはずがないことは認めつつ、西総監督たちは選手たちの技術面の進化、意識の変化を感じています。「フューチャーズがあることで、サッカーを続ける子、挑戦する子が出てきた」と西さんは言います。サッカーを通して、彼らにはたくさんの出会いや発見があります。チームメイトやスタッフという、自分や家族以外の人間と関わることができます。日本代表選手を中心に、先輩が後輩にプレーに加えて、社会人としてのふるまいを伝える姿もピッチ内外で見られるようになりました。やさしい表情ながら確固たる信念を感じさせる西さんは、フューチャーズを通して実現したい未来を「20年後、30年後かもしれないけど」と前置きして「彼らがここを巣立って普通に健常者と同じチームでプレーする時代になって欲しい」「フューチャーズは今よりも少し重い障害を持った人たちを受け入れる場になっていて欲しい」と語ります。その実現にはサッカー界だけでなく、鹿児島全体が多様性を受容できる社会になっていなければならぬことでしょう。簡単ではありませんが、その未来が実現している鹿児島は、まちがいなく素敵な社会です。鹿児島県社会人リーグは健常者の大会なので、選手登録をしたコーチたちがピッチに立ち、プレーしながら指導することでひとつの共存の形を示しています。2020年には聴覚障がいを持つ選手も加わりました。彼は当然知的障がい者の大会には出場できませんが、社会人リーグでのプレーや、毎週トレーニングできる環境を求めてフューチャーズに加わりました。異なる障がいを持つ選手同士が丁寧にコミュニケーションを図る姿が、ピッチ上で見ることができます。2021年からは鹿児島ユナイテッドFCの初代キャプテン、プロサッカー選手を引退した今は応援リーダーとしてクラブ内外をつなぐ仕事をしている田上裕も選手登録をして、障がい者スポーツの発展に寄与しようとしています。元プロサッカー選手、コーチ、そして障がい者が違和感なくピッチの上で「普通に」サッカーで真剣に競っている光景の先には、鹿児島の進むべき未来が描かれています。

活動詳細情報はこちら


<http://www.kufc.co.jp/futures/>



鹿児島ユナイテッドFC

鹿児島ユナイテッドFC フューチャーズ 2/2



活動場所

姶良フットボールセンターほか各所

カテゴリー(SDGs)／取り組みテーマ



協働者

障がい者サッカー関係者

協働者名

西眞一さん(姶良市役所職員)、
泉谷光紀さん(鹿児島県立武岡台養護学校教諭)、
鹿児島県知的障がい者サッカー連盟事務局